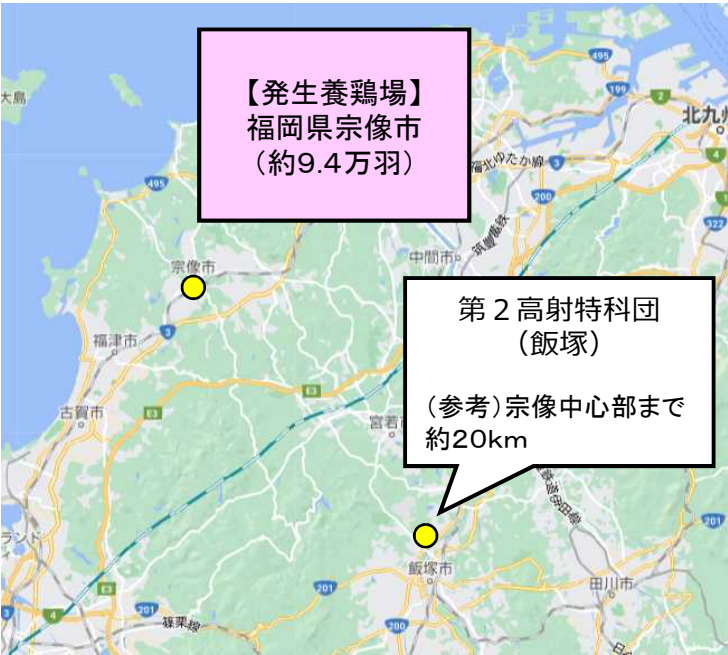


概要	○ 11月24日(火)、福岡県宗像(むなかた)市に所在する養鶏場1ヵ所(約9.4万羽)において鳥インフルエンザ発生の疑いが発生し、検査の結果、25日(水)、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 同日1000、福岡県知事から陸上自衛隊第4師団長(福岡駐屯地)に対し、鳥の殺処分に係る支援に関する災害派遣要請。 ○ 同日1400より、第2高射特科団(飯塚)を基幹とする対処部隊が殺処分に係る支援を実施。
活動部隊	○ 第2高射特科団(飯塚)
活動態勢	○ 第2高射特科団を基幹とする2個対処チーム(各隊約60名)を編成
活動内容	○ 養鶏場内における殺処分する鶏の捕獲、袋詰め及び車両への運搬の支援



【参考1】香川県における鳥インフルエンザに係る災害派遣実績(令和2年11月～)

- ① 令和2年11月 5日～ 8日(三豊市) (約32.0万羽)
- ② 令和2年11月 8日～ 9日(東かがわ市) (約4.6万羽)
- ③ 令和2年11月15日～16日(三豊市) (約7.7万羽)
- ④ 令和2年11月20日～24日(三豊市) (約86.1万羽)
- ⑤ 令和2年11月22日～23日(三豊市) (約7.5万羽)

【参考2】鳥インフルエンザに係る災害派遣活動の様子(11月23日)

